

こんにちは

日本共産党杉並区議会議員

酒井まさえ

です



2021年6月10日 No.92 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

区議会 区民生活委員会



核兵器禁止条約の署名・批准を求める陳情不採択



6月4日の区民生活委員会

自民、公明、無所属の 反対で不採択に

6月4日の区民生活委員会において、「核兵器禁止条約の署名・批准を杉並区議会として政府に求める陳情」の審議をしました。

この陳情は、新日本婦人の会杉並支部、日本原水爆禁止杉並協議会、杉並平和委員会から、昨年11月提出されてきました。

私は、日本共産党杉並区議団を代表して意見を述べました。

核兵器禁止条約は、2017年に国連で採択され、今年1月22日に発効され、核兵器の非人道性をきびしく告発し、その開発、実験、

生産、保有から使用と威嚇にいたるまでを全面的に禁止・違法化し、核兵器に「悪の烙印」を押しとともに、完全廃絶までの枠組みと道筋を明記した画期的な国際条約です。

これは、広島・長崎の被爆者をはじめ「核兵器のない世界」を求める世界の圧倒的多数の政府と市民社会が共同した、壮大なとりくみの歴史的な到達です。

唯一の戦争被爆国である日本は、率先して核兵器禁止条約に参加し、国際社会に強くアピールすることが求められています。しかし、日本政府は、世界の流れに背を向けて、アメリカの核の傘にしがみつき、国民多数が望む禁止条約への参加を拒否するという恥ずべき態度をとり続けています。

杉並区は、原水爆禁止署名運動発祥の地であり、1988年に年には、核兵器のない平和な世界を実現するために、「平和首長会議」に加盟。首長会議も

自民党は、批准・参加の議論は政府がやるものと反対。

公明党は、「条約は画期的」と言いながら、批准ではなく日本になすべきことを推進していくことを求めると反対。

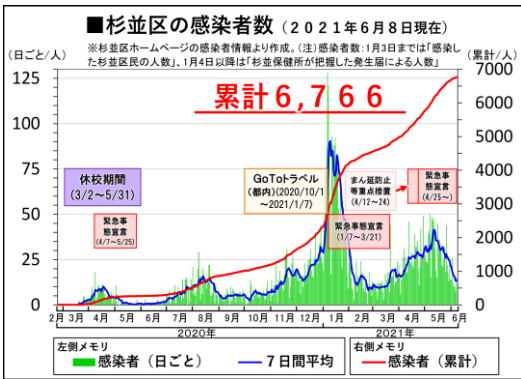
採決では、共産、立憲、奥山区議が採択に賛成し、自民、公明、無所属の反対で不採択になりました。

「被爆国なのになぜ」と怒りの声があがっています。核廃絶のために引き続き取り組んでまいります。



永福町駅前にて

ワクチン接種の予約の改善を



区は、集団接種会場に加え、医療機関での個別接種に取り組むことから、7割以上接種率にも対応できること、7月以降でも予約すれば接種すると答弁。

5月31日の区議会本会議で、党区議団はこの間みなさんから寄せられた声をもとに、新型コロナウイルス接種について一般質問を行いました。

想定を超える接種希望についてでも対応を!

新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るい、第4波の感染拡大がとまりません。医療や暮らし、営業の危機が深刻化しています。

政府は7月末までに高齢者のワクチン接種を完了させるよう、自治体に圧力をかけています。区は、65歳以上の約7割が接種を希望すると想定、7月末までの接種完了を目指しています。1回目の予約が7月10日以降の方もおり、7月末までの完了は可能なのか確認するとともに、7割以上の希望者があった場合も対応するよう求めました。

接種完了が8月以降にずれ込む可能性を示唆しました。

予約方法の改善を提案「努めてまいりたい」

杉並区のワクチン接種の予約は、コールセンターとインターネットの二通りですが、電話が繋がらない、ネットの操作が分からない、と高齢者から不満の声が続出しています。

質疑で、インターネット予約システムの利用方法の説明が不足している点、空き状況が確認できず予約の変更がしづらい点、一度で2回分の予約ができない点などの問題点を指摘し、改善するよう求め、区は、「改善に努めて参りたい」と答弁しました。

質疑はその他、まだ予約できていない高齢者への支援のこと、移動が困難な方への接種の支援を求めました。

区の答弁は、保健所に相談があれば対応する、医療機関での実施の予定と。

★12歳以上64歳の接種券は6月下旬に一斉発送予定。7月には60歳~64歳の方の接種を始める予定。年齢により区切って接種予定。基礎疾患を持つ人は検討中。これから対象者の方々の予約は1回目と2回目の予約を同時にできるようなシステムに改善の予定。(6/7 保健福祉委員会 区答弁)

健康の話 梅雨でも元気に!

6月に入り、間もなく梅雨の季節がやってきます。

梅雨は、湿度が上がると、だるくなったり、気分が落ち込んだり、お天気のように心と体ははっきりしない方も多いのではないのでしょうか。

低気圧の影響で、副交感神経が優位になると、リラクセスできるようになりますが、だるさを感じるようにもなります。また、日照時間の減少により、自律神経のバランスも崩れやすくなります。

このような季節でも、身体の不調を予防し、はつらつとできるようにしたいものです。その方法を上げてみます。

① 規則正しい生活を心がけ、生活リズムを整える。

② 晴れた日は外出し、太陽の光を浴びましょう。

③ ウォーキングやサイクリングのリズム運動をしましょう。セロトニンの分泌を促すことができます。(セロトニンは、太陽の光を浴びると、脳内で分泌し、気分を安定させる作用があります)

④ 食べ物、胃腸にやさしい消化のいいものを取ってください。冷たいもの、脂肪分の多いものの取りすぎに注意してください。

引き続き、「コロナ感染対策も大事です。

お困りのことがありましたら、

酒井にご相談ください。

